

再生の空間

新・今日の作家展 2020

「新・今日の作家展」は、横浜市民ギャラリーが開館した1964年から40年にわたっておこなった「今日の作家展」の理念を受け継ぎ、2016年より始動した展覧会です。これまで、同時代の表現を多角的に取り上げ、幅広い世代の作家の作品を通して現代美術を考察してきました。

本年は〈再生の空間〉をテーマに、身近な場所あるいは世界で起こっている事象に向き合い、未来を志向していく行動と日常への関心を喚起するような制作をしている作家を紹介します。

個人的な物語をテーマとしたドローイングや小説の制作から発展し、映像、インスタレーション、パフォーマンスなどを総合的に組み合わせた「新しい種類の文学」を創作する地主麻衣子。歴史上の事柄を多面的にとらえ、版画、絵

※新型コロナウイルス感染拡大状況、その他諸般の事情により、展覧会および関連イベントの内容が変更となる場合があります。ご来場前に必ず当館ホームページまたは電話で、最新の情報をご確認ください。

【関連イベント】 ※事前申込制、参加無料

対談「電気まぶたの世代」
地主麻衣子×中尾拓哉(美術評論家)
9月26日[土] 14:00-15:30 会場|4階アトリエ

対談「二つの、3月11日/震災後とコロナ後の世界」
山口啓介×徐京植[ソ・キョンシク](作家、東京経済大学教授)
10月3日[土] 14:00-15:30 会場|4階アトリエ

※開催情報と参加方法の詳細は当館ホームページをご覧ください。※上記の他、ギャラリートークをオンラインで配信する予定です。

【電車でのアクセス】

JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分 ●紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
京急「日ノ出町駅」から徒歩8分 ●野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。

【バスでのアクセス】

市営バス103・292系統「戸部1丁目」から徒歩2-4分(横浜駅方面から103系統に乗り、「戸部1丁目」で下車すると徒歩2分)
市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分
市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

Access Information

From Sakuragicho Station on the JR and Yokohama Municipal Subway Blue Line: 10 minutes walk from South 1 Exit. From Hinodecho Station on the Keihin Kyuko Line: 8 minutes.

駐車場 | 有料、予約制 [予約専用TEL 045-315-4440 (1週間前から受付)]

【送迎車サービス】

お身体の不自由な方、高齢者に配慮した送迎サービスです。桜木町駅東口タクシー乗り場のタクシーを背にした付近★に送迎車が停車します。運行状況や定員などは当館ホームページをご覧ください。

表紙左 | 山口啓介「地球・爆」第10番より《黒い泪》2012年 アクリル、顔料、キャンバス 227.3×181.8cm 撮影:怡土鉄夫
YAMAGUCHI Keisuke, from *Earth Attack* No.10 "Black tears", 2012, Acrylic and pigment on canvas Photo by Tetsuo Ito

表紙右 | 地主麻衣子「Lip Wrap / Air Hug / Energy Exchange」2020年 HDビデオ 2分29秒 JINUSHI Maiko, "Lip Wrap / Air Hug / Energy Exchange", 2020, HD video, 2'29"

【地球・爆】について | 「地球・爆」は、10人の画家(岡本信治郎を中心に、伊坂義夫、市川義一、大坪美穂、小堀令子、清水洋子、白井美穂、松本晃、山口啓介、王舒野)による絵画プロジェクトです。このプロジェクトは、20世紀以降に起こった戦争や災害が、地球とそこに暮らす人類にもたらすものをテーマに、F150号(227.3×181.8cm)を基本サイズとした約150枚の絵画パネルで構成されています。本展では、「地球・爆」から山口啓介に加え、岡本信治郎、伊坂義夫、市川義一による共作を展示する予定です。

2020 横浜トリエンナーレ 応援プログラム

画、立体といったさまざまな表現方法により、自然と人間が共存するイメージの世界を描き続けてきた山口啓介。移ろい過ぎ去っていく現在を見つめつつ、不変的な視点を持ち合わせた作家の実践は、時間的持続の際限なく、その作品を観る者に記憶の再生や物事の再考を促します。さらに、新型コロナウイルスの影響により新しい生活が展開される今日状況において、私たちの生やとりまく環境、社会を繰り返し認識していくような視点を提示します。

本年、横浜では同時期に、現代美術の国際展であるヨコハマトリエンナーレ2020「AFTERGLOW—光の破片をつかまえる」が開催されます。本展は、ヨコハマトリエンナーレにも呼応し、今日性を映した表現を紹介することで、多層的な世界にアクセスしながら思考の回路をつないでいくことを目指します。

横浜市民ギャラリー
〒220-0031 横浜市西区宮崎町26-1
TEL: 045-315-2828 FAX: 045-315-3033
https://ycag.yafjp.org/



Yokohama Civic Art Gallery
26-1 Miyazaki-cho, Nishi-ku, Yokohama,
Kanagawa, Japan, 220-0031
TEL +81(0)45 315 2828 FAX +81(0)45 315 3033



表紙左 | 山口啓介「地球・爆」第10番より《黒い泪》2012年 アクリル、顔料、キャンバス 227.3×181.8cm 撮影:怡土鉄夫
YAMAGUCHI Keisuke, from *Earth Attack* No.10 "Black tears", 2012, Acrylic and pigment on canvas Photo by Tetsuo Ito

表紙右 | 地主麻衣子「Lip Wrap / Air Hug / Energy Exchange」2020年 HDビデオ 2分29秒 JINUSHI Maiko, "Lip Wrap / Air Hug / Energy Exchange", 2020, HD video, 2'29"

【地球・爆】について | 「地球・爆」は、10人の画家(岡本信治郎を中心に、伊坂義夫、市川義一、大坪美穂、小堀令子、清水洋子、白井美穂、松本晃、山口啓介、王舒野)による絵画プロジェクトです。このプロジェクトは、20世紀以降に起こった戦争や災害が、地球とそこに暮らす人類にもたらすものをテーマに、F150号(227.3×181.8cm)を基本サイズとした約150枚の絵画パネルで構成されています。本展では、「地球・爆」から山口啓介に加え、岡本信治郎、伊坂義夫、市川義一による共作を展示する予定です。

2020 横浜トリエンナーレ 応援プログラム

S P A C E O F R E B I R T H

NEW "ARTISTS TODAY" EXHIBITION 2020



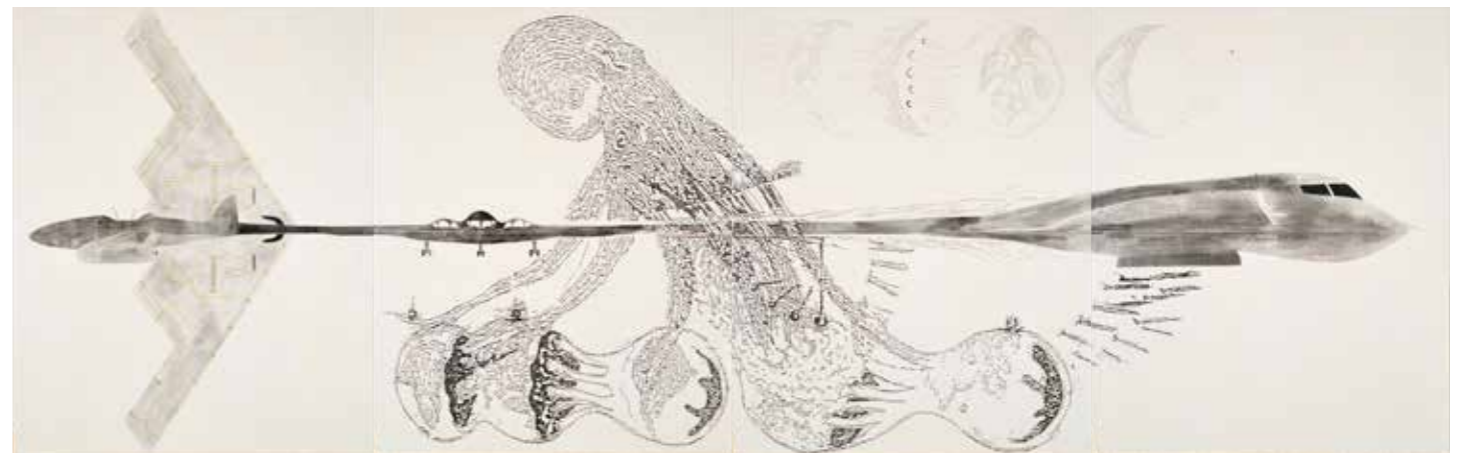
上 | 地主麻衣子《新しい愛の体験》展示風景(2016年、HAGIWARA PROJECTS/東京)
JINUSHI Maiko, "A New Experience of Love", Installation view, 2016, HAGIWARA PROJECTS, Tokyo
下 | 地主麻衣子《新しい愛の体験》2016年 HDビデオ 42分 ※参考作品
JINUSHI Maiko, "A New Experience of Love", 2016, HD video, 42 min. *Reference



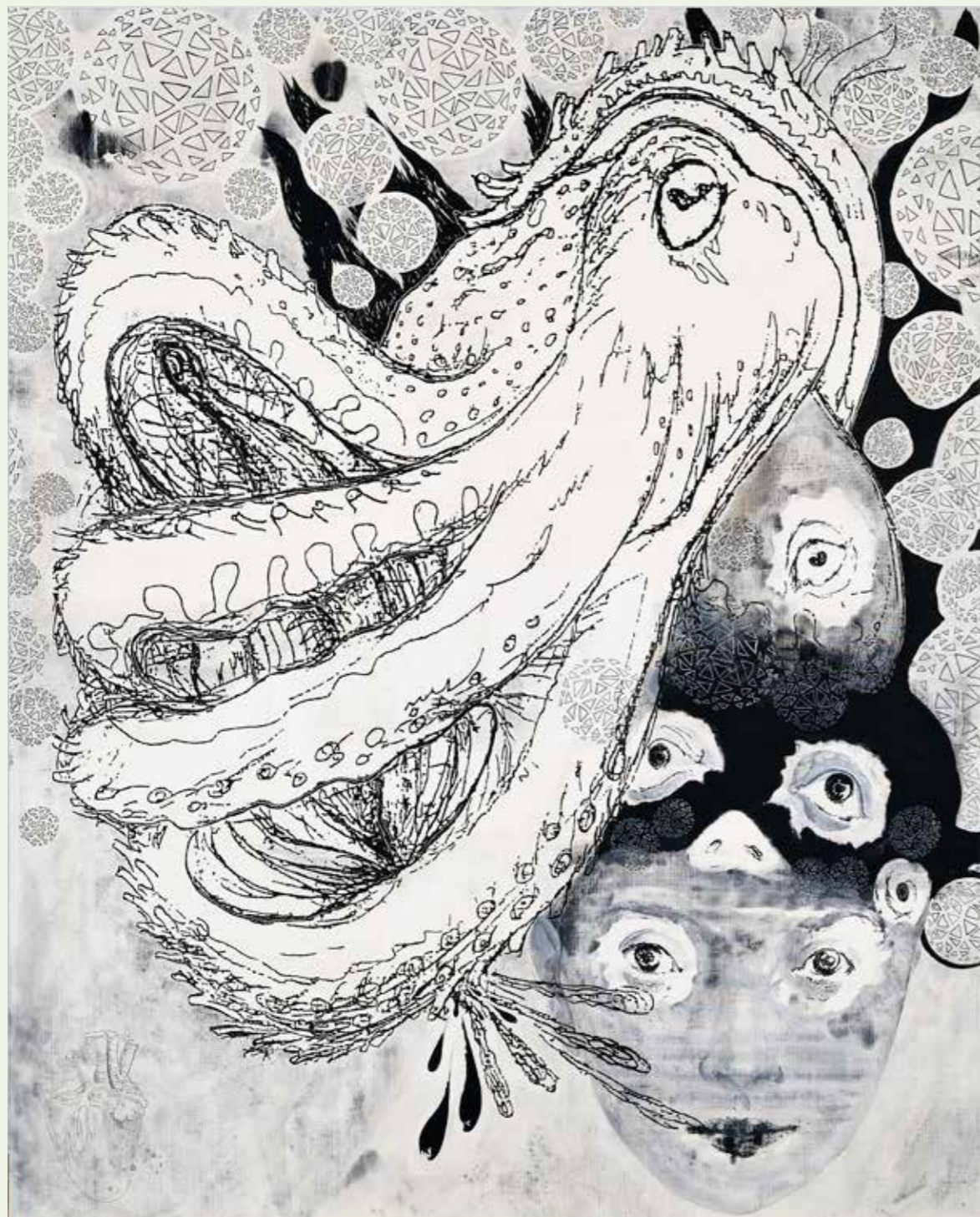
地主麻衣子《欲望の音》2018年 HDビデオ 69分 ※参考作品
JINUSHI Maiko, "Sound of Desires", 2018, HD video, 69 min. *Reference



山口啓介「地球・爆」第8番より《白虎 リヴァイアサン》《進化論退化説》2019年 アクリル、顔料、キャンバス 4枚1組 各227.3×181.8cm 撮影:怡土鉄夫
YAMAGUCHI Keisuke, from *Earth Attack* No.8 "Byakko, Leviathan", "Evolution Theory·Degeneration Theory", 2019, Acrylic and pigment on canvas Photo by Tetsuo Ito



山口啓介「地球・爆」第8番より《死海 ファルージャ》2019年 アクリル、顔料、マスキングテープ、キャンバス 4枚1組 各227.3×181.8cm 撮影:怡土鉄夫
YAMAGUCHI Keisuke, from *Earth Attack* No.8 "The Dead Sea, Falluja", 2019, Acrylic, pigment and masking tape on canvas Photo by Tetsuo Ito



再生の空間
SPACE OF REBIRTH

2020.9.22[火・祝]ー10.11[日] 10:00-18:00(入場は17:30まで)

横浜市民ギャラリー 展示室1/B1 入場無料/会期中無休

主催 | 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

新・今日の作家展 2020
NEW "ARTISTS TODAY" EXHIBITION 2020

地主麻衣子
JINUSHI MAIKO

山口啓介
YAMAGUCHI KEISUKE



再生の空間
SPACE OF REBIRTH

地主麻衣子
JINUSHI MAIKO

山口啓介
YAMAGUCHI KEISUKE



22 September (Tue) — 11 October (Sun), 2020

10:00-18:00 (Last admission 17:30)

Yokohama Civic Art Gallery 1F, B1F

Admission free Open everyday during the exhibition

新・今日の作家展 2020
NEW "ARTISTS TODAY" EXHIBITION 2020

